

千葉県立病院新改革プラン（案）の主な変更箇所

項目	ページ	案	素案	備考
第5経営の効率化	P58 1 県立病院全体の経常収支比率に係る目標設定の考え方	病院局全体経常収支の推移 H32：▲2,430百万円 H37：10百万円 H42：161百万円	病院局全体経常収支の推移 H32：▲2,442百万円 H37：13百万円 H42：164百万円	・がんセンター新棟整備費の精査、1日当たり入院診療単価の修正 ・リース資産購入費の計上漏れの修正（循環）等
	P89 7 千葉県立佐原病院 (3) 千葉県立佐原病院目標達成に向けた具体的な取組 5 医療従事者の確保・育成	【指導医及び臨床研修医の確保・育成】 ・指導医の確保による臨床研修の強化と、臨床研修医の受入人数の増加 ・ 新専門医制度における総合診療科の研修プログラムへの研修施設としての参加に向けた、研修環境整備による研修医の確保	【指導医及び臨床研修医の確保・育成】 ・指導医の確保による臨床研修の強化と、臨床研修医の受入人数の増加	項目の追加
	P93 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組 5 医療安全管理の徹底	【医療安全体制の強化】 ・ 医療安全監査委員会の適切な運営や県立病院における定期的な医療安全監査の実施 ・ 医療安全管理指針に基づく、公表基準による公表実施や内部通報制度の円滑な実施などの各種医療安全管理施策の実施		項目の追加
第7経営形態の見直し	P102 2 経営形態の見直し（検討）の方向性	全国でも平成26年度現在、 360 病院がこの全部適用を採用しています。	全国でも平成26年度現在、816病院がこの全部適用を採用しています。	地方公営企業年鑑を基に数値を修正
		表7-1 経営形態別公立病院数区分を 平成21年度から25年度迄に移行を行った病院数 平成26年度時点の公立病院数 に分けて数値の修正を行った。 出典：総務省「新公立病院改革ガイドライン」及び総務省「地方公営企業年鑑」の数値を引用	表7-1 経営形態別公立病院数項目名 地方公営企業法（全部適用） 816病院※1 ※1：地方公営企業法の欄に記載の数は、一部適用を含む平成26年度時点の地方公営企業法適用下の病院の総数	地方公営企業年鑑を基に数値を修正 注書きを修正

第3回検討会からの変更箇所一覧

	項目	案	素案	備考
第1 はじめに	P1	こうした中、平成26年4月、千葉県がんセンターにおいて、腹腔鏡下手術による死亡事例が相次いだことが問題化し、がんセンターの患者数が大きく減少した影響や、 会計制度の変更による退職給与引当金の分割計上の影響 などにより、平成26年度は5年ぶりに赤字決算となりました。	こうした中、平成26年4月、千葉県がんセンターにおいて、腹腔鏡下手術による死亡事例が相次いだことが問題化し、がんセンターの患者数が大きく減少した影響などにより、平成26年度は5年ぶりに赤字決算となりました。	表現の修正
	P1	新改革プランの策定にあたっては、県民に安心してより良い医療を継続して提供できるよう、より一層経営の効率化を目指していくとともに、医療安全の視点も重視し、本計画の中に盛り込むとともに盛り込み、達成状況、活動状況を県民に公表しながら業務改善に努めていきます。	新改革プランの策定にあたっては、県民に安心してより良い医療を継続して提供できるよう、より一層経営の効率化を目指していくとともに、医療安全の視点も重視し、本計画の中に盛り込むとともに、達成状況、活動状況を県民に公表しながら業務改善に努めていきます。	表現の修正
第2 策定目的と概要	P2	新ガイドラインでは、医療法の一部改正により、都道府県が策定することとなる地域医療構想を踏まえ、旧ガイドラインの「経営効率化」、「再編・ネットワーク化」、「経営形態の見直し」の3つの視点に、「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」を加えた4つの視点に立って改革を進めることとなりました。	新ガイドラインでは、医療法の一部改正により、都道府県が策定することとなる地域医療構想を踏まえ、旧ガイドラインの「経営効率化」、「再編・ネットワーク化」、「経営形態の見直し」の3つの視点に、「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」を加えた4つの視点に立って改革を進めることとなりました。	表現の修正
第3 現状と	P12 (1)外部環境 イ 医療需要動向 (ア)千葉県全域の医療需要（がん、精神、循環器）	図3-4 総計の軸を修正		表現の修正

	項目	案	素案	備考
課題	P12 (1)外部環境 イ 医療需要動向 (ア)千葉県全域の医療需要（がん、精神、循環器）	図3-4 ※千葉県地域医療構想における医療需要の推計は、入院患者の一部を在宅医療対象患者と定義して入院患者数の推計から除外していますが、 図3-4 の推計には地域医療構想で定義されている在宅医療対象患者も含めて推計しています。（ 図3-5 、 図3-7 も同様）	—	注書きを追加

項目	案	素案	備考
P14 (1)外部環境 イ 医療需要動向 (工) 香取・匝瑳周辺地域の医療需要	図3-7 総計の軸を修正		表現の修正
P15 (2)内部環境 ア 旧改革プラン以降の経営状況 (県立病院全体)	要因として、医業収益ベースで24年度から27年度にかけてのがんセンターの約15.12億円の減収、佐原病院の約7.8億円の減収が挙げられます。	要因として、医業収益ベースでがんセンターの約15億円の減収、佐原病院の約7億円の減収が挙げられます。	収支を精査し修正 表現の修正
P16 (2)内部環境 イ 第3次中期経営計画の達成状況 (県立病院全体) (ア) 純利益(損失)の推移	図3-11 各病院と病院全体の純利益(損失)の推移 東金病院の数値を削除 凡例を修正「全体(経営管理課分を含む)」		表現の修正
P16 (2)内部環境 イ 第3次中期経営計画の達成状況 (県立病院全体) (イ) 収益の推移	図3-12 各病院と県立病院全体の収益の推移 東金病院の数値を削除 凡例を修正「全体(経営管理課分を含む)」		表現の修正
P17 (2)内部環境 イ 第3次中期経営計画の達成状況 (県立病院全体) (ウ) 費用の推移	図3-13 各病院と県立病院全体の費用の推移 東金病院の数値を削除 凡例を修正「全体(経営管理課分を含む)」		表現の修正
P19 (2)内部環境 イ 第3次中期経営計画の達成状況 (県立病院全体) (カ) 県立病院全体及び各病院の医師数の推移	図3-16 県立病院全体の医業収益と医師数の推移 平成24年度 323人 平成25年度 332人 平成26年度 335人 平成27年度 340人 医師数を決算時数値に修正 ※医師数は東金病院を除く各年度末現在の医師、医員、レジデント医師の合計人数である。図3-17も同様。	平成24年度 313人 平成25年度 320人 平成26年度 322人 平成27年度 328人	注書きを追加

項目	案	素案	備考
P19 (2)内部環境 イ 第3次中期経営計画の達成状況（県立病院全体） (カ) 県立病院全体及び各病院の医師数の推移	図3-17 病院別の医師数の推移 医師数を決算時数値に修正		決算を精査し修正
P19 (2)内部環境 イ 第3次中期経営計画の達成状況（県立病院全体） (キ) 病院別の手術件数の推移	図3-18 手術件数の推移 H24年度 循環器病センター <u>806</u> 件 ※これに伴い関連項目も修正	H24年度 循環器病センター <u>797</u> 件	決算を精査し修正
P20 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (ア) 千葉県がんセンター a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-8 がんセンターの中期経営計画の達成状況（収支） 平成27年度 医業外費用 <u>291</u> 百万円 費用計 <u>12,884</u> 百万円 経常収支 <u>112</u> 百万円 これに伴い関連項目も修正	平成27年度 医業外費用 276百万円 費用計 12,868百万円 経常収支 128百万円 これに伴い関連項目も修正	決算を精査し修正
P20 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (ア) 千葉県がんセンター a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-8 がんセンターの中期経営計画の達成状況（収支） <u>※表中の数値は税込。</u>		注書きを追加
P22 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (ア) 千葉県がんセンター c 紹介件数の推移	図3-19 医療機関別紹介件数 （減少数下位 <u>1526</u> 位）と病院からの距離の相関 →バブルサイズはH27の紹介件数を示す ・ H27の紹介件数が多い紹介元医療機関ほどバブルを大きく表示している	図3-19 医療機関別紹介件数 （減少数下位20位）と病院からの距離の相関 ・ バブルサイズはH27の紹介件数を示す	表現の修正

項目	案	素案	備考
P26 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (イ) 千葉県救急医療センター a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-15 救急医療センターの中期経営計画の達成状況 (収支) 平成27年度 医業外費用 77百万円 費用計 5,276百万円 医業収支 -1,828百万円 経常収支 20百万円 これに伴い関連項目も修正	平成27年度 医業外費用 74百万円 費用計 5,274百万円 医業収支 -1,827百万円 経常収支 23百万円 これに伴い関連項目も修正	決算を精査し修正
P26 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (イ) 千葉県救急医療センター a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-15 救急医療センターの中期経営計画の達成状況 (収支) ※表中の数値は税込。		注書きを追加
P30 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (ウ) 千葉県精神科医療センター a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-21 精神科医療センターの中期経営計画の達成状況 (収支) 平成26年度 外来診療単価 14,303円 医業外収益 511百万円 収益計 1,590百万円 医業費用 1,480百万円 給与費 947百万円 材料費 303百万円 薬品費 278百万円 診材費 8百万円 経費 183百万円 医業外費用 15百万円 費用計 1,497百万円 医業収支 -402百万円 平成27年度 医業収益 1,041百万円 収益計 1,560百万円 医業費用 1,467百万円 費用計 1,478百万円 これに伴い関連項目も修正	平成26年度 外来診療単価 14,301円 医業外収益 510百万円 収益計 1,588百万円 医業費用 1,444百万円 給与費 946百万円 材料費 280百万円 薬品費 257百万円 診材費 7百万円 経費 170百万円 医業外費用 49百万円 費用計 1,495百万円 医業収支 -366百万円 平成27年度 医業収益 1,040百万円 収益計 1,559百万円 医業費用 1,466百万円 費用計 1,477百万円 これに伴い関連項目も修正	決算を精査し修正

項目	案	素案	備考																																				
P30 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (ウ) 千葉県精神科医療センター a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-21 精神科医療センターの中期経営計画の達成状況（収支） ※表中の数値は税込。		注書きを追加																																				
P32 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (工) 千葉県こども病院 a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-28 こども病院の中期経営計画の達成状況（収支） 平成27年度 <table border="0"> <tr><td>医業費用</td><td>9,404</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>給与費</td><td>4,787</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>経費</td><td>1,518</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>費用計</td><td>9,592</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>医業収支</td><td>-2,405</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>経常収支</td><td>181</td><td>百万円</td></tr> </table> これに伴い関連項目も修正	医業費用	9,404	百万円	給与費	4,787	百万円	経費	1,518	百万円	費用計	9,592	百万円	医業収支	-2,405	百万円	経常収支	181	百万円	表3-28 こども病院の中期経営計画の達成状況（収支） 平成27年度 <table border="0"> <tr><td>医業費用</td><td>9,430</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>給与費</td><td>4,810</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>経費</td><td>1,521</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>費用計</td><td>9,618</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>医業収支</td><td>-2,431</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>経常収支</td><td>155</td><td>百万円</td></tr> </table>	医業費用	9,430	百万円	給与費	4,810	百万円	経費	1,521	百万円	費用計	9,618	百万円	医業収支	-2,431	百万円	経常収支	155	百万円	決算を精査し修正
医業費用	9,404	百万円																																					
給与費	4,787	百万円																																					
経費	1,518	百万円																																					
費用計	9,592	百万円																																					
医業収支	-2,405	百万円																																					
経常収支	181	百万円																																					
医業費用	9,430	百万円																																					
給与費	4,810	百万円																																					
経費	1,521	百万円																																					
費用計	9,618	百万円																																					
医業収支	-2,431	百万円																																					
経常収支	155	百万円																																					
P32 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (工) 千葉県こども病院 a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-28 こども病院の中期経営計画の達成状況（収支） ※表中の数値は税込。		注書きを追加																																				
P34 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (工) 千葉県こども病院 c 医療機関別紹介件数の推移	図3-22 医療機関別紹介件数 （減少数下位1520位）と病院からの距離の相関 →バブルサイズはH27の紹介件数を示す ・ H27の紹介件数が多い紹介元医療機関ほどバブルを大きく表示している	図3-22 医療機関別紹介件数 （減少数下位20位）と病院からの距離の相関 ・ バブルサイズはH27の紹介件数を示す	表現の修正																																				
P37 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (オ) 千葉県循環器病センター a 第3次中期経営計画の達成状況	医師数の増員によって新外来患者数が増加しておらず、逆に減少する傾向にあるため、患者数増加に向けた対策が必要です。新外来患者数も減少傾向にあるため、患者数増加に向けた対策が必要です。	医師数の増員によって新外来患者数が増加しておらず、逆に減少する傾向にあるため、患者数増加に向けた対策が必要です。	表現の修正																																				

項目	案	素案	備考
P37 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (オ) 千葉県循環器病センター a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-34 循環器病センターの中期経営計画の達成状況（収支） 平成27年度 医業収益 5,948百万円 延外来患者数 89,162人 医業外費用 247百万円 費用計 8,302百万円 医業収支 -2,090百万円 経常収支 -358百万円 これに伴い関連項目も修正	平成27年度 医業収益 5,947百万円 延外来患者数 89,176人 医業外費用 244百万円 費用 8,299百万円 医業収支 -2,091百万円 経常収支 -356百万円	決算を精査し修正
P37 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (オ) 千葉県循環器病センター a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-34 循環器病センターの中期経営計画の達成状況（収支） ※表中の数値は税込。		注書きを追加
P41 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (オ) 千葉県循環器病センター g 医療機関別紹介件数の推移	図3-22 医療機関別紹介件数（減少数下位1520位）と病院からの距離の相関 →バブルサイズはH27の紹介件数を示す ・ H27の紹介件数が多い紹介元医療機関ほどバブルを大きく表示している	図3-22 医療機関別紹介件数（減少数下位20位）と病院からの距離の相関 ・ バブルサイズはH27の紹介件数を示す	表現の修正
P42 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (カ) 千葉県立佐原病院 a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-40 佐原病院の中期経営計画の達成状況（収支） 平成26年度 医業外費用 84百万円 費用計 5,291百万円 経常収支 -624百万円 平成27年度 延入院患者数 52,519人 経常収支 -821百万円 これに伴い関連項目も修正	表3-40 佐原病院の中期経営計画の達成状況（収支） 平成26年度 医業外費用 78百万円 費用計 5,285百万円 経常収支 -618百万円 平成27年度 延入院患者数 53,519人 経常収支 -820百万円	決算を精査し修正

項目	案	素案	備考
P42 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (カ) 千葉県立佐原病院 a 第3次中期経営計画の達成状況	表3-40 佐原病院の中期経営計画の達成状況（収支） <u>※表中の数値は税込。</u>		注書きを追加
P43 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (カ) 千葉県立佐原病院 b ベンチマーク分析	佐原病院と同規模で、佐原病院より医業収支比率が高い <u>県立・政令指定都市立の11病院を千葉県立海浜病院、岩手県立久慈病院、岩手県立釜石病院、新潟県立坂町病院、新潟県立十日町病院、兵庫県立こども病院、鳥取県立厚生病院、香川県立白鳥病院、愛媛県立今治病院、愛媛県立新居浜病院、および鹿児島県立鹿屋医療センターの11病院</u> をベンチマーク病院として佐原病院と比較すると、佐原病院の医業収支比率72.9%は、ベンチマーク病院の数値と比べ低い水準にあります。	佐原病院と同規模で、佐原病院より医業収支比率が高い <u>県立・政令指定都市立の11病院</u> をベンチマーク病院として佐原病院と比較すると、佐原病院の医業収支比率72.9%は、ベンチマーク病院の数値と比べ低い水準にあります。	ベンチマーク病院名の追加
P45 (2)内部環境 ウ 各県立病院の経営状況（県立病院全体） (カ) 千葉県立佐原病院 g 医療機関別紹介件数の推移	図3-22 医療機関別紹介件数 （減少数下位 <u>1526</u> 位）と病院からの距離の相関 → <u>バブルサイズはH27の紹介件数を示す</u> ・ <u>H27の紹介件数が多い紹介元医療機関ほどバブルを大きく表示している</u>	図3-22 医療機関別紹介件数 （減少数下位20位）と病院からの距離の相関 ・バブルサイズはH27の紹介件数を示す	表現の修正
P46 (3)課題の整理 ア 千葉県がんセンター (ア) 病院機能の観点	しかし、平成 <u>26年26年度</u> に <u>発生した明らかとなった</u> 医療事故の影響により、本来の役割を十分果たせていない状況が続いています。	しかし、平成26年に発生した医療事故の影響により、本来の役割を十分果たせていない状況が続いています。	表現の修正
P46 (3)課題の整理 ア 千葉県がんセンター (イ) 収益の観点	入院収益の減少は主な入院経路である紹介件数の減少に伴う <u>新規</u> 入院患者数の減少、そして手術件数の低下に伴う診療単価の減少によるものです。	入院収益の減少は主な入院経路である紹介件数の減少に伴う新規入院患者数の減少、そして手術件数の低下に伴う診療単価の減少によるものです。	表現の修正

項目	案	素案	備考
P46 (3)課題の整理 ア 千葉県がんセンター (ウ) 費用の観点	薬品費とともに、診療材料費についても、経年で医業収益比	薬品費とともに、診療材料費についても、経年で医業収益比率が増加傾向にあります。	表現の修正
P48 (3)課題の整理 エ 千葉県こども病院 (イ) 収益の観点	こども病院の平成25年以降の経営状況の悪化は、入院医業収益は増加傾向にありますが、入院患者数は減少傾向にあり、特に紹介経由・救急経由の患者が減少している状況にあります。	こども病院の平成25年以降の経営状況の悪化は、入院収益は増加傾向にありますが、入院患者数は減少傾向にあり、特に紹介経由・救急経由の患者が減少している状況にあります。	表現の修正
P48 (3)課題の整理 エ 千葉県こども病院 (イ) 収益の観点	また、千葉県は平成27年度以降、15歳未満の人口が減少していく傾向にあり、小児患者も減少が見込まれており、いかに新規入院患者を獲得し病床利用率向上を図るかが課題となっています。	また、千葉県は平成27年度以降、15歳未満の人口が減少していく傾向にあり、小児患者も減少が見込まれており、いかに新規入院患者を獲得し病床利用率向上を図るかが課題となっています。	表現の修正
P48 (3)課題の整理 エ 千葉県こども病院 (イ) 収益の観点	一方で施設面では、NICU・ICUの後方病床として重症度が高い患者を受け入れるHCUの様な病床が不足しており、NICU・ICU算定日数を超過して入院しているケースや、病床の個室割合が少なく病床運用が困難な状況にある個室率が低く困難なベッドコントロールといった、施設上の課題も病床稼働率低下に影響していると考えられます。中長期的には、再整備を見据えた検討が必要です。	一方で施設面では、NICU・ICUの後方病床として重症度が高い患者を受け入れるHCUの様な病床が不足しており、NICU・ICU算定日数を超過して入院しているケースや、個室率が低く困難なベッドコントロールといった、施設上の課題も病床稼働率低下に影響していると考えられます。中長期的には、再整備を見据えた検討が必要です。	表現の修正
P49 (3)課題の整理 オ 千葉県循環器病センター (イ) 収益の観点	新規入院患者の確保獲得が必要ですが、立地条件が厳しいため、患者が周辺の医療圏に流出している状況にあります。市街地からのアクセスが悪いなど立地条件が厳しく、東千葉メディカルセンターの開院等の影響により患者も流出している状況にあります。このため、県内他地域からのアクセスの改善や効果的な循環器医療の提供手法についての検討が課題です。また、平成28年10月から開設稼働開始した地域包括ケア病棟の有効活用によって、一般病棟の重症度、医療・看護必要度を一定水準に保つことが課題です。	新規入院患者の獲得が必要ですが、市街地からのアクセスが悪いなど立地条件が厳しく、東千葉メディカルセンターの開院等の影響により患者も流出している状況にあります。県内他地域からのアクセスの改善や効果的な循環器医療の提供手法についての検討が課題です。また、平成28年10月から稼働開始した地域包括ケア病棟の有効活用によって、一般病棟の重症度、医療・看護必要度を一定水準に保つことが課題です。	表現の修正

項目	案	素案	備考	
第4 役割	P49 (3)課題の整理 オ 千葉県循環器病センター (ウ) 費用の観点	その他、 材料費、経費 材料費率については、経年で増加傾向にあり、費用抑制に向けた対応が必要です。	その他、材料費、経費については、経年で増加傾向にあり、費用抑制に向けた対応が必要です。	表現の修正
	P50 (3)課題の整理 カ 千葉県立佐原病院 (ア) 病院機能の観点	千葉県立佐原病院は、香取地域の地域中核病院として、重要な役割を担っていますが、現在は内科、外科等の一部の診療科で医師の減少が顕著となっており、地域で期待されている救急医療等の急性期医療を担うためには、医師の確保が重要課題です。	千葉県立佐原病院は、香取地域の地域中核病院として、重要な役割を担っていますが、現在は内科、外科等の一部の診療科で医師の減少が顕著となっており、地域で期待されている救急医療等の急性期医療を担うためには、医師の確保が重要課題です。	表現の修正
	P51 (3)課題の整理 カ 千葉県立佐原病院 (イ) 収益の観点	また、平成28年10月から地域包括ケア病棟を開設オープンし、地域に不足する回復期医療を担うとともに、一般病棟の重症度、医療・看護必要度を一定水準に保つことを目指しています。	また、平成28年10月から地域包括ケア病棟をオープンし、地域に不足する回復期医療を担うとともに、一般病棟の重症度、医療・看護必要度を一定水準に保つことを目指しています。	表現の修正
	P51 (3)課題の整理 カ 千葉県立佐原病院 (ウ) 費用の観点	その他、 材料費、経費 が経年で増加傾向にあることが課題です。	その他、材料費、経費が経年で増加傾向にあることが課題です。	表現の修正
第4 役割	P54 1 保健医療計画及び地域医療構想を踏まえた各県立病院の果たすべき役割 (3) 地域における中核医療を担う1病院（千葉県立佐原病院）	千葉県立佐原病院が立地する香取海匝構想区域は、将来的に人口が減少し、地域医療構想で推計されているとおり、構想区域内の現状の病床数は将来の必要量に対して過剰となる見込みです。	千葉県立佐原病院が立地する香取海匝構想区域は、将来的に人口が減少し、地域医療構想で推計されているとおり、構想区域内の現状の病床数は将来の必要量に対して過剰となる見込みです。	表現の修正
	P54 1 保健医療計画及び地域医療構想を踏まえた各県立病院の果たすべき役割 (3) 地域における中核医療を担う1病院（千葉県立佐原病院）	佐原病院は、地域の中核病院としての機能や、災害拠点病院としての役割を担っている他、平成28年10月には地域包括ケア病棟を開設設置し、急性期治療が終了した患者の在宅復帰に向けた支援を行う体制を整備するなど、病院として在宅医療を強化する方針です。	佐原病院は、地域の中核病院としての機能や、災害拠点病院としての役割を担っている他、平成28年10月には地域包括ケア病棟を設置し、急性期治療が終了した患者の在宅復帰に向けた支援を行う体制を整備するなど、病院として在宅医療を強化する方針です。	表現の修正
	P55 2 地域包括ケアシステムの構築に向けて県立病院が果たすべき役割 (2) 千葉県立佐原病院	(2) 千葉県立佐原病院	(2) 佐原病院	表現の修正

	項目	案	素案	備考
の 明 確 化	P55 2 地域包括ケアシステムの構築に向けて県立病院が果たすべき役割 (2) 千葉県立佐原病院	佐原病院では、平成28年10月に地域包括ケア病棟を開設設置し、急性期治療が終了した患者の在宅復帰に向けた支援を行う体制を整備しました。また、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を併設して、看取りを含む在宅医療の提供を行うとともに、地域の訪問看護を行う人材の育成を行っています。今後、自治体等が主体となって構築される地域包括ケアシステムにおいて、佐原病院が担うべき役割を自治体等と地域の関係者と協議・検討し、地域の医療・介護施設と密接に連携を図りながら、佐原病院に求められる役割を果たしていきます。	佐原病院では、平成28年10月に地域包括ケア病棟を設置し、急性期治療が終了した患者の在宅復帰に向けた支援を行う体制を整備しました。また、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を併設して、看取りを含む在宅医療の提供を行うとともに、地域の訪問看護を行う人材の育成を行っています。今後、自治体等が主体となって構築される地域包括ケアシステムにおいて、佐原病院が担うべき役割を自治体等と協議・検討し、地域の医療・介護施設と密接に連携を図りながら、佐原病院に求められる役割を果たしていきます。	表現の修正
	P56 4 住民の理解のための取組み	県立病院は、医療の安全・安心を最優先に、インフォームド・コンセントの徹底、医療従事者の育成など、医療水準の向上と患者サービスの一層の充実を図り、引き続き県民及び地域住民へ良質な医療サービスの提供に努めます。県立病院は、医療水準の向上や患者サービスの一層の向上を図り、引き続き県民及び地域住民へ良質な医療サービスの提供に努めます。	県立病院は、医療水準の向上や患者サービスの一層の向上を図り、引き続き県民及び地域住民へ良質な医療サービスの提供に努めます。	インフォームド・コンセントに係る記載を追加
第 5 の 効 率 化	P58 1 県立病院全体の経常収支比率に係る目標設定の考え方	表 5 1 病院局全体経常収支の推移（平成28年度～42年度） 図表の追加		表現の修正
	P59 2 千葉県がんセンター (1) 千葉県がんセンター経営指標に係る数値目標	数値修正		収支を精査し修正 表現の修正
	P59 2 千葉県がんセンター (2) 千葉県がんセンター医療機能等指標に係る数値目標	数値修正		病院へのヒアリングを基に修正
	P60 2 千葉県がんセンター (3) 千葉県がんセンター目標達成に向けた具体的な取組	項目の順序を調整		収支を精査し修正 表現の修正

項目	案	素案	備考
P60 2 千葉県がんセンター (3) 千葉県がんセンター目標達成に向けた具体的な取組 2 経費の削減	【診療材料費の削減】 ・確実な実地棚卸による適正な在庫管理と発注点発注タイミング、発注の適正化 ・ベンチマークデータや納入業者の公正な競争による価格圧縮	【診療材料費の削減】 ・確実な実地棚卸による適正な在庫管理と発注点、発注の適正化 ・ベンチマークデータや納入業者の公正な競争による価格圧縮	表現の修正
P61 2 千葉県がんセンター (3) 千葉県がんセンター目標達成に向けた具体的な取組 3 果たすべき役割を踏まえた機能強化	【がん登録の精度向上】 ・全国がん登録、院内がん登録および過去の実態調査に基づき癌に基づきがん登録の精度（粒度・悉皆性）改善を図る。	【がん登録の精度向上】 ・全国がん登録、院内がん登録および過去の実態調査に基づき癌登録の精度（粒度・悉皆性）改善を図る。	表現の修正
P61 2 千葉県がんセンター (3) 千葉県がんセンター目標達成に向けた具体的な取組 4 地域との連携強化	【地域医療連携パスの推進】 ・地域医療機関を交えた調整による地域医療連携パスの適用種類と適用数の拡大 ・地域医療連携パスの合同作成・推進	【地域医療連携パスの推進】 ・地域医療機関を交えた調整による地域医療連携パスの適用種類と適用数の拡大 ・地域連携パスの合同作成・推進	表現の修正
P61 2 千葉県がんセンター (3) 千葉県がんセンター目標達成に向けた具体的な取組 4 地域との連携強化	【地域医療機関との連携強化】 ・担当医（診療科別）の紹介元医療機関への訪問活動等の強化（診療科毎に月次の目標値を設定） ・講演会・症例検討会の開催、地域医師会会合への参加 ・患者・地域医療機関へのPRの強化（パンフ・院内掲示板・広報誌等） ・連携医アンケートの実施と結果報告（訪問） ・連携医への結果報告	【地域医療機関との連携強化】 ・担当医（診療科別）の紹介元医療機関への訪問活動等の強化（診療科毎に月次の目標値を設定） ・講演会・症例検討会の開催、地域医師会会合への参加 ・患者・地域医療機関へのPRの強化（パンフ・院内掲示板・広報誌等） ・連携医アンケートの実施と結果報告（訪問）	表現の修正
P62 2 千葉県がんセンター (3) 千葉県がんセンター目標達成に向けた具体的な取組 7 患者サービスの向上	【外来待ち時間の短縮】 ・引き続き引き続き、待ち時間の短縮を図り、満足度の向上を図る ・予約患者数の適正化を図る ・会計業務の効率化を図る	【外来待ち時間の短縮】 ・引き続き、待ち時間の短縮を図り、満足度の向上を図る ・予約患者数の適正化を図る ・会計業務の効率化を図る	表現の修正

項目	案	素案	備考
P63 2 千葉県がんセンター (4) 千葉県がんセンター新改革プラン 対象期間中の各年度の収支計画等 ア 収益的収支	収支計画の修正 がんセンター新棟整備事業費の修正等による長期前受金戻入、経費、減価償却費、支払利息及び企業債取扱諸費、消費税の修正		収支を精査し修正 表現の修正
P64 2 千葉県がんセンター (4) 千葉県がんセンター新改革プラン 対象期間中の各年度の収支計画等 イ 資本的収支	収支計画の修正 がんセンター新棟整備事業費の修正等による建物取得費、企業債の修正		収支を精査し修正 表現の修正
P65 3 千葉県救急医療センター (1) 千葉県救急医療センター経営 指標に係る数値目標	数値修正		収支を精査し修正 表現の修正
P65 3 千葉県救急医療センター (2) 千葉県救急医療センター医療 機能等指標に係る数値目標	数値修正		病院へのヒアリングを基 に修正
P66 3 千葉県救急医療センター (3) 千葉県救急医療センター目標 達成に向けた具体的な取組	項目の順序を調整		表現の修正
P6 6 3 千葉県救急医療センター (3) 千葉県救急医療センター目標 達成に向けた具体的な取組 1 収入の確保	【入院患者数の増加】 ・ICUからの転棟先として、病棟の一部を再編することを検討する等、ICUの効率的な運用による救命救急入院料の算定増及び入院患者数の増加を図る ・看護基準4対1患者対看護師が4対1の病棟は脳卒中を中心に多発外傷や循環器疾患など、疾患の枠にとらわれずに患者を収容することで効率的な病棟運営に努める	【入院患者数の増加】 ・ICUからの転棟先として、病棟の一部を再編することを検討する等、ICUの効率的な運用による救命救急入院料の算定増及び入院患者数の増加を図る ・看護基準4対1の病棟は脳卒中を中心に多発外傷や循環器疾患など、疾患の枠にとらわれずに患者を収容することで効率的な病棟運営に努める	表現の修正

項目	案	素案	備考
P66 3 千葉県救急医療センター (3) 千葉県救急医療センター目標 達成に向けた具体的な取組 2 経費の削減	【診療材料費の削減】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の公正な競争、医師による価 直接交渉等により、材料費率価格圧縮	【診療材料費の削減】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の競争、医師による価直接交 渉等により、材料費率価格圧縮	表現の修正
P67 3 千葉県救急医療センター (3) 千葉県救急医療センター目標 達成に向けた具体的な取組 5 医療従事者の確保・育成	【専門看護師、認定看護師の資格取得を支援】 ・平成28年度は急性・重症患者看護専門看護師が認定試 験受験予定であり、継続して認定看護師が積極的に専門性 を發揮できるよう支援	【専門看護師、認定看護師の資格取得を支援】 ・平成28年度は急性・重症患者看護専門看護師が認定試 験受験予定であり、継続して認定看護師が積極的に専門性 を發揮できるよう支援	表現の修正
P70 4 千葉県精神科医療センター (1) 千葉県精神科医療センター経 営指標に係る数値目標	数値修正		収支を精査し修正 表現の修正
P70 4 千葉県精神科医療センター (2) 千葉県精神科医療センター医 療機能等指標に係る数値目標	数値修正		病院へのヒアリングを基 に修正
P71 4 千葉県精神科医療センター (3) 千葉県精神科医療センター目 標達成に向けた具体的な取組	項目の順序を調整		表現の修正
P71 4 千葉県精神科医療センター (3) 千葉県精神科医療センター目 標達成に向けた具体的な取組 2 経費の削減	【診療材料費の削減】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の公正な競争、医師による価 直接交渉等により、材料費率価格圧縮	【診療材料費の削減】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の競争、医師による価直接交 渉等により、材料費率価格圧縮	表現の修正
P75 5 千葉県こども病院 (1) 千葉県こども病院経営指標に係 る数値目標	数値修正		収支を精査し修正 表現の修正

項目	案	素案	備考
P75 5 千葉県こども病院 (2) 千葉県こども病院医療機能等 指標に係る数値目標	数値修正		病院へのヒアリングを基 に修正
P76 5 千葉県こども病院 (3) 千葉県こども病院目標達成に向 けた具体的な取組	項目の順序を調整		表現の修正
P76 5 千葉県こども病院 (3) 千葉県こども病院目標達成に向 けた具体的な取組 2 経費の削減	【診療材料費の削減】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の公正な競争、医師による価 直接交渉等により、材料費率価格圧縮	【診療材料費の削減】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の競争、医師による価直接交 渉等により、材料費率価格圧縮	表現の修正
P77 5 千葉県こども病院 (3) 千葉県こども病院目標達成に向 けた具体的な取組 3 果たすべき役割を踏まえた機能強 化	【小児専門医療提供体制の強化】 ・一般医療機関では対応困難な小児疾患の診断・治療を行 う全県対応型小児医療連携拠点病院として、引き続き高度 な専門医療を提供する体制の維持・強化に努める ・各診療科の診療レベルの向上、優秀な医師の育成・確保 獲得、専門医療機器の整備、施設の整備・改修、研究体制 の整備	【小児専門医療提供体制の強化】 ・一般医療機関では対応困難な小児疾患の診断・治療を行 う全県対応型小児医療連携拠点病院として、引き続き高度 な専門医療を提供する体制の維持・強化に努める ・各診療科の診療レベルの向上、優秀な医師の育成・獲得、 専門医療機器の整備、施設の整備・改修、研究体制の整 備	表現の修正
P77 5 千葉県こども病院 (3) 千葉県こども病院目標達成に向 けた具体的な取組 3 果たすべき役割を踏まえた機能強 化	【退院後の医療を速やかに提供するための取り組み】 ・こども病院PFMシステム（かるかも早期支援システム）の推 進等により、小児在宅医療や成人二次医療機関への速やか な移行を推進する	【退院後の医療を速やかに提供するための取り組み】 ・こども病院PFMシステム（かるかも早期支援システム）の推 進等により、小児在宅医療や成人二次医療機関への速やか な移行を推進する	表現の修正
P81 6 千葉県循環器病センター (1) 千葉県循環器病センター経営 指標に係る数値目標	数値修正		収支を精査し修正 表現の修正

項目	案	素案	備考
P81 6 千葉県循環器病センター (2) 千葉県循環器病センター医療機能等指標に係る数値目標	数値修正		病院へのヒアリングを基に修正
P82 6 千葉県循環器病センター (3) 千葉県循環器病センター目標達成に向けた具体的な取組	項目の順序を調整		表現の修正
P82 6 千葉県循環器病センター (3) 千葉県循環器病センター目標達成に向けた具体的な取組 2 経費の削減	【診療材料費の削減】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の公正な競争、医師による価 直接交渉等により、材料費率価格圧縮	【診療材料費の削減】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の競争、医師による価直接交 渉等により、材料費率価格圧縮	表現の修正
P83 6 千葉県循環器病センター (3) 千葉県循環器病センター目標達成に向けた具体的な取組 4 地域との連携強化	【地域医療連携パスの推進】 ・地域医療機関を交えた調整による地域医療連携パスの適 用種類と適用数の拡大 ・地域医療連携パスの合同作成・推進	【地域医療連携パスの推進】 ・地域医療機関を交えた調整による地域医療連携パスの適 用種類と適用数の拡大 ・地域連携パスの合同作成・推進	表現の修正
P85 6 千葉県循環器病センター (4) 千葉県循環器病センター新改 革プラン対象期間中の各年度の収支 計画等 ア 収益的収支	収支計画の修正 資本的収支におけるリース資産購入費の修正に伴う減価償 却費、支払利息及び企業債取扱諸費の修正		収支を精査し修正 表現の修正
P86 6 千葉県循環器病センター (4) 千葉県循環器病センター新改 革プラン対象期間中の各年度の収支 計画等 イ 資本的収支	収支計画の修正 リース資産購入費の修正 H30:0→13,515千円 H31:0→9,804千円		収支を精査し修正 表現の修正
P87 7 千葉県立佐原病院 (1) 千葉県立佐原病院経営指標に 係る数値目標	数値修正		収支を精査し修正 表現の修正

項目	案	素案	備考
P87 7 千葉県立佐原病院 (1) 千葉県立佐原病院経営指標に係る数値目標	※佐原病院は平成28年10月に地域包括ケア病棟を設置しており、平均在院日数等の一般病棟の施設基準にかかわる指標は地域包括ケア病棟を除外して数値目標を設定している。		注書きを追加
P87 7 千葉県立佐原病院 (2) 千葉県立佐原病院医療機能等指標に係る数値目標	数値修正		病院へのヒアリングを基に修正
P88 7 千葉県立佐原病院 (3) 千葉県立佐原病院目標達成に向けた具体的な取組	項目の順序を調整		表現の修正
P88 7 千葉県立佐原病院 (3) 千葉県立佐原病院目標達成に向けた具体的な取組 1 収入の確保	【医師確保】 ・千葉大学医局等へ積極的な要請と、医師増員による新規患者の確保獲得	【医師確保】 ・千葉大学医局等へ積極的な要請と、医師増員による新規患者の獲得	表現の修正
P88 7 千葉県立佐原病院 (3) 千葉県立佐原病院目標達成に向けた具体的な取組 2 経費の削減	【診療材料費の削減】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の公正な競争、医師による価 直接交渉等により、材料費率価格圧縮	【診療材料費の削減】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の競争、医師による価直接交 渉等により、材料費率価格圧縮	表現の修正
P89 7 千葉県立佐原病院 (3) 千葉県立佐原病院目標達成に向けた具体的な取組 5 医療従事者の確保・育成	【指導医及び臨床研修医の確保・育成】 ・指導医の確保による臨床研修の強化と、臨床研修医の受 入人数の増加 ・新専門医制度における総合診療科の研修プログラムへの研 修施設としての参加に向けた、研修環境整備による研修医の 確保	【指導医及び臨床研修医の確保・育成】 ・指導医の確保による臨床研修の強化と、臨床研修医の受 入人数の増加	表現の修正
P92 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組	項目の順序を調整		表現の修正

項目	案	素案	備考
P92 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組 2 医療従事者の確保・育成	【医師確保】 ・病院局における 世紀正規 の常勤医師の確保と定着化	【医師確保】 ・病院局における世紀の常勤医師の確保と定着化	表現の修正
P92 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組 2 医療従事者の確保・育成	【看護師確保・定着率の向上】 ・全国的な就職説明会等への参加 ・モチベーション管理や職場環境の向上、 保育所の充実など 、定着率の向上に向けた取り組みを引き続き推進	【看護師確保・定着率の向上】 ・全国的な就職説明会等への参加 ・モチベーション管理や職場環境の向上、保育所の充実など、定着率の向上に向けた取り組みを引き続き推進	表現の修正
P92 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組 2 医療従事者の確保・育成	【医師の相互派遣の連携強化】 ・ 双方向 県立病院間での医師派遣の体制づくりの推進	【医師の相互派遣の連携強化】 ・双方向での医師派遣の体制づくりの推進	表現の修正
P92 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組 2 医療従事者の確保・育成	【臨床研修医・レジデントの確保・育成】 ・ 新医師臨床研修新専門医 制度を踏まえた各病院の準備サポートと研修医 獲得確保 に向けた活動の強化	【臨床研修医・レジデントの確保・育成】 ・新医師臨床研修制度を踏まえた各病院の準備サポートと研修医獲得に向けた活動の強化	表現の修正
P92 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組 2 医療従事者の確保・育成	【医療従事者の負担軽減】 ・医師・看護師をはじめとする医療従事者の負担軽減を図るための方策の検討 ・ 県立病院間の就労条件の統一に向けた状況把握と対策の検討	【医療従事者の負担軽減】 ・医師・看護師をはじめとする医療従事者の負担軽減を図るための方策の検討 ・県立病院間の就労条件の統一に向けた状況把握と対策の検討	表現の修正

項目	案	素案	備考
P92 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組 2 医療従事者の確保・育成	【 <u>県立病院間の交流促進と優秀な取組みに対する表彰制度の導入検討</u> 】 ・県立病院 <u>学会学術集会</u> など、病院間のスタッフの交流の促進	【 <u>県立病院間の交流促進と優秀な取組みに対する表彰制度の導入検討</u> 】 ・県立病院学会など、病院間のスタッフの交流の促進	表現の修正
P92 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組 2 医療従事者の確保・育成	【 <u>専門・認定資格の取得や研修等の参加促進</u> 】 ・診療報酬改定等を踏まえた戦略的な研修・ <u>講習等の受講</u> 計画の立案と進捗管理	【 <u>専門・認定資格の取得や講習等の参加促進</u> 】 ・診療報酬改定等を踏まえた戦略的な研修・講習計画の立案と進捗管理	表現の修正
P92 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組 2 医療従事者の確保・育成	【 <u>福利厚生</u> の充実】 ・ <u>院内</u> 保育所等の充実など、医療従事者の福利厚生への充実に向けた <u>施策</u> の検討	【 <u>福利厚生</u> の充実】 ・院内保育所等の充実など、医療従事者の福利厚生への充実に向けた <u>施策</u> の検討	表現の修正
P93 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組 4 経費の削減	【 <u>診療材料費の削減</u> 】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の <u>公正な</u> 競争、医師による価 直接交渉等により、材料費率価格圧縮	【 <u>診療材料費の削減</u> 】 ・診療材料の購入データの適切な管理 ・ベンチマークデータや納入業者の競争、医師による価直接交 渉等により、材料費率価格圧縮	表現の修正
P93 8 経営管理課 (1) 経営管理課目標達成に向けた具体的な取組 5 医療安全管理の徹底	【 <u>医療安全体制の強化</u> 】 ・ <u>医療安全監査委員会の適切な運営や県立病院における定期的な医療安全監査の実施</u> ・ <u>医療安全管理指針に基づく、公表基準による公表実施や内部通報制度の円滑な実施などの各種医療安全管理施策の実施</u>	項目の追加	関係課へのヒアリングを基に修正

	項目	案	素案	備考
	P94 8 経営管理課 (2) 経営管理課新改革プラン対象 期間中の各年度の収支計画等 ア 収益的収支	収支計画の修正 ・がんセンター新棟整備事業費の精査による長期前受金戻入、減価償却費、支払利息及び企業債取扱諸費の修正 ・欄外に「平成26年度以降は旧東金病院分の清算費等を含む。」を追記。		収支を精査し修正
	P95 8 経営管理課 (2) 経営管理課新改革プラン対象 期間中の各年度の収支計画等 イ 資本的収支	収支計画の修正 ・がんセンター新棟整備事業費の精査による企業債の修正 ・欄外に「平成26年度以降は旧東金病院分の清算費等を含む。」を追記。		収支を精査し修正
	P96 9 県立病院全体 (1) 収益的収支	収支計画の修正 がんセンター、循環器病センター、経営管理課の収支計画の修正に伴う修正		収支を精査し修正
	P97 9 県立病院全体 (2) 資本的収支	収支計画の修正 がんセンター、循環器病センター、経営管理課の収支計画の修正に伴う修正		収支を精査し修正
第 6 再 編 ・ エ	P99 2 がん医療の中核拠点整備による機能強化	一方、平成26年に明らか課題となった医療事故により、本来の役割を十分果たせていない状況が続いているため、「がんセンター改革本部」で取りまとめた改革内容の実行や特定機能病院における医療安全対策等を先行して導入するなどの対応を、今後も継続的に進めて信頼される病院づくりを行います。	一方、平成26年に課題となった医療事故により、本来の役割を十分果たせていない状況が続いているため、「がんセンター改革本部」で取りまとめた改革内容の実行や特定機能病院における医療安全対策等を先行して導入するなどの対応を、今後も継続的に進めて信頼される病院づくりを行います。	表現の修正

	項目	案	素案	備考
ネットワーク化	P100 4 香取海匝圏域における医療提供体制のあり方	香取地域における地域中核病院としての機能を担う <u>県立佐原病院</u> については、香取地域において医療、福祉を担う関係機関と役割分担しながら地域医療を支えるネットワークを構築していく必要がありますが、その際、地域医療構想区域内及び隣接する成田市等の医療提供体制との関係性を考慮することが重要です。	香取地域における地域中核病院としての機能を担う <u>県立佐原病院</u> については、香取地域において医療、福祉を担う関係機関と役割分担しながら地域医療を支えるネットワークを構築していく必要がありますが、その際、地域医療構想区域内及び隣接する成田市等の医療提供体制との関係性を考慮することが重要です。	表現の修正
第7 経営形態	P102 2 経営形態の見直し（検討）の方向性	全国でも平成26年度現在、 <u>360</u> 816 病院がこの全部適用を採用しています。	全国でも平成26年度現在、816病院がこの全部適用を採用しています。	地方公営企業年鑑を基に数値を修正
	P102 2 経営形態の見直し（検討）の方向性	表7-1 経営形態別公立病院数 区分を ・平成21年度から25年度迄に移行を行った病院数 ・平成26年度時点の公立病院数 ・地方公営企業法(全部適用)、地方公営企業法(一部適用) に分けて数値の修正を行った。 出典：経営形態の移行状況は、総務省「新公立病院改革ガイドライン」及び総務省「地方公営企業年鑑」の数値を引用	表7-1 経営形態別公立病院数 項目名 地方公営企業法（全部適用） 816病院※1 ※1：地方公営企業法の欄に記載の数は、一部適用を含む平成26年度時点の地方公営企業法適用下の病院の総数	地方公営企業年鑑を基に数値を修正 注書きを修正
	P103 2 経営形態の見直し（検討）の方向性	表7-2 主な経営形態の概要 指定管理者の予算編成 <u>県からの指定管理料（債務負担行為の上限設定）は議会の議決を要するが、各年度の予算は議会の議決を経ずに、指定管理者が作成する</u>	議会の議決は不要で、指定管理者が作成する	表現の修正
	P103 2 経営形態の見直し（検討）の方向性	<u>経営形態移行に伴う</u> 職員の身分・処遇	職員の身分・処遇	表現の修正
	P103 2 経営形態の見直し（検討）の方向性	表7-2 主な経営形態の概要 指定管理者の長期資金調達 <u>病院事業収益と指定管理料で賄う</u>	独自に資金調達を行う	表現の修正

項目		案	素案	備考
	P104 3 経営形態見直し計画の概要	この点で、「地方独立行政法人（非公務員型）」は、一定の公共性を担保しつつ、予算・財務・契約、職員定数・人事等の面での制約が <u>少なく少ないことから</u> 、病院運営の自由度が広がると言われています。	この点で、「地方独立行政法人（非公務員型）」は、一定の公共性を担保しつつ、予算・財務・契約、職員定数・人事等の面での制約が少なく、病院運営の自由度が広がると言われています。	表現の修正
第8 点検・ 評価・ 公表		新改革プラン策定後、前年度の決算が確定する11月頃以降を目途に、外部有識者による委員会等を開催し、点検・評価を行います。	新改革プラン策定後、前年度の決算が確定する11月頃を目途に、外部有識者による委員会等を開催し、点検・評価を行います。	関係課へのヒアリングを基に修正
	P106 1 県立病院の外部環境 (1) 医療法改正	第2次医療法改正以降、医療機能の分化が共通したテーマであり、2014年の第6次医療法改正では病床機能報告制度と地域医療構想の策定、 <u>2016年の第7次医療法改正では地域医療連携推進法人制度の創設</u> という内容の改正がなされ、いっそうの <u>医療機関相互間等の機能分担機能分化・連携</u> の推進が求められています。	第2次医療法改正以降、医療機能の分化が共通したテーマであり、2014年の第6次医療法改正では、病床機能報告制度と地域医療構想の策定という内容の改正がなされ、いっそうの機能分化・連携の推進が求められています。	表現の修正
	P106 1 県立病院の外部環境 (1) 医療法改正	表9-1 医療法改正の概要 <u>第7次医療法改正の概要を追加</u>		表現の修正
第9	P109 1 県立病院の外部環境 (4) 医療供給体制 ア 千葉県内のがん医療供給体制	千葉県がんセンターは、この循環型地域医療連携システムにおいて、中核的役割を担う千葉県全域（複数圏域）対応型がん診療連携拠点病院として <u>指定されて位置づけられています</u> 。	千葉県がんセンターは、この循環型地域医療連携システムにおいて、中核的役割を担う全県（複数圏域）対応型がん診療連携拠点病院として指定されています。	表現の修正

	項目	案	素案	備考
参 考	P111 1 県立病院の外部環境 (4) 医療供給体制 イ 千葉県内の救急医療供給体制	図9-6 千葉・市原・山武長生夷隅医療圏の医療機関別・重症度別救急患者数の状況 図表の見出しを「 <u>軽症、中等症、重症以上</u> 」に修正	「千葉、市原、山武長正夷隅」	表現の修正
	P117 1 県立病院の外部環境 (4) 医療供給体制 オ 千葉県内の循環器医療供給体制	特に <u>脳梗塞、弁膜症、頻脈性不整脈、徐脈性不整脈、弁膜症、脳梗塞、脳出血</u> 等の疾患において高いシェアを占めており、 <u>脳血管障害及び虚血性心疾患、脳卒中及び急性心筋梗塞</u> に対応する全県（複数圏域）対応型連携拠点病院としての役割を果たしています。	特に脳梗塞、弁膜症、徐脈性不整脈等の疾患において高いシェアを占めており、脳卒中及び急性心筋梗塞に対応する全県（複数圏域）対応型連携拠点病院としての役割を果たしています。	表現の修正
	P120 2 レセプト情報・特定健診等データベース（NDB）分析結果	項目追加	-	表現の修正
全 体 に 関 する 修 正	-	改行・段落送りを上記修正事項に合わせて調整を行った。		表現の修正
	-	全県という表現は全都道府県という意図と誤解を招く恐れがあるため、 <u>千葉県全域</u> という表現へ修正を行った。		表現の修正